

七尾ロータリークラブ会報

創立：1955年8月17日
認証：1955年10月7日

NANAO Rotary Club Weekly Report

題字 清水 聖鵬 (旧展作家)
2024.12.6 No.2425

第3317回 例会プログラム

- ・日時：2024年12月6日(金) ・12:30～
- ・場所：番伊
- ・内容：卓話 地区DEI委員会
委員長 東出悦子様

第3316回 例会報告

- ◇日時：2024年11月29日
- ◇場所：鵬学園高等学校
- ◇内容：鵬学園合同例会
司会 SAA 高田 勝
津田 晃 会長
- ◇開会点鐘
- ◇ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- ◇会長挨拶 津田 晃 会長



皆さん、こんにちは、本日も例会にご参加くださいましてありがとうございます。
本日は、鵬学園様にお邪魔しています。冒頭、黙祷を捧げました、竹本先生の逝去につき、改めてお悔やみ申し上げます。

さて、去る11月10日に、当クラブ親睦旅行も兼ねて、10名のメンバーで京都洛中ロータリークラブ45周年記念事業、「みんなで楽しい能登フェス」に参加して参りました。

この45周年記念事業では、能登に対する支援として、ロータリー会員企業の、能登にちなんだ各種商品の販売を行っていただきました。非常に好評で現在も追加注文がきている状態です。また、大根さんからは、京都洛中ロータリークラブに対し、贈答品のご提供もいただきました。この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

販売とは別に、発表会や講演会も催され、七尾ロータリークラブと、七尾みなとロータリークラブにより、「震災で伝えたいこと」として現状報告も行いました。

京都洛中ロータリークラブの周年事業のテーマは、「能登半島地震の支援とともに京都の防災意識を考える」でした。

京都大学の地球科学者である和田浩毅(かまた ひろき)教授の講演では、歴史的に考えて、現在は丁度1000年前に、日本に地震が多発した状況と酷似しており、かなり高い確率で大地震が起こることが予想されることが述べられました。巨大地震が起こる確率は今後30年間に70～80%であるとのこと。死者行方不明者数は32万人、全壊焼失棟数約238万棟、避難者数が最大約950万人が想定されており、防災意識の向上を図ることは国家的課題であるとの指摘がされました。

また、龍谷大学附属平安高校インターアクトクラブの生徒さんによる「若者が問いかける」と題した発表がありました。特に能登半島地震に際して起こったことを分析し、被災地支援、ボランティア活動の在り方、課題、解決方法

など、若者らしい視点で意見を述べられていました。

今回の能登半島地震からの復興には、すくなくとも今後十数年かかります、そしてそれを担うのは、地域の若者であると考えます。私たちロータリークラブは、いろいろな方法で若者達の支援を行うべく取り組みをしていきたいと考える次第です。さて、本日は、当クラブから、震災により損壊した調理器具を贈呈するとともに、震災からの復興に向けて鵬学園の皆さんが頑張っているお話をお伺いしたいと思います。

本日の挨拶とさせていただきます。

◇ガバナー賞報告

鵬学園高等学校 インターアクトクラブ

石垣 隆 翔 君



◇調理器具一式贈呈式



ロータリーの友 電子版 ID: パスワード
ID: 2610-00163
パスワード: 00163-242

四つのテスト

一言行はこれに照らしてからー

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長 津田 晃
副会長 伊藤 隆行
幹事 白山 竜俊
例会日 金曜日 12:30-13:30
例会場 七尾産業福祉センター

「超私の奉仕」
「最も良く奉仕するもの、最も多く報いられる」

◇ 鵬学園高等学校
理事長 上坂 経英 様 挨拶



◇ 出席報告 伊藤 巖 出席奨励委員長
19名

◇ 幹事報告 白山幹事
・本日、地区大会の案内状を送付いたします。ご登録
お願いします。

ニコニコ箱報告 伊藤 巖

津田会長 鵬学園高等学校上坂校長先生、インターア
クトクラブのみなさま、よろしくお願ひ致
します。

村田会長エレクト 鵬学園のみなさま、本日はよろしく
お願ひ致します。

白山幹事 鵬学園の皆様、本日はよろしくお願ひします。

岡田 和雄 鵬学園さま、おじゃまします。

濱 暉元 鵬学園の皆さん、久しぶりに寄せていただ
きました。よろしく。

宮崎 博 鵬学園の皆さん、よろしくお願ひします。

石橋 宏文 御世話になります。

井村 能尚 鵬学園さん、お世話になります。

津田 文雄 鵬学園高校の皆さん、お世話になります。

宮崎昇一郎 鵬学園のみなさま、本日はよろしくお願ひ
します。

戸田 充 鵬学園の皆さん、本日はよろしくお願ひし
ます。

高田 誠一 鵬学園のみなさま、本日はよろしくお願ひ
致します。

西 規孝 鵬学園の皆さん、ようこそ！1先日は妻の
誕生日プレゼントありがとうございました。
助かりました！

上坂 経英 本日はお越しいただきまして、ありがとう
ございます。

守 義信 鵬学園のみなさま、本日はよろしくお願ひ
します。

伊藤 巖 元気な鵬学園高校の皆さん、本日はよろし
くお願ひします。

◇ 卓 話
鵬学園高等学校 上坂 俊 就 校長

昨年度はボランティアについてお話させてい
ただきました。今回は、本校も新しく取り組み
を変えている最中でして、これからの教育につ
いてお話したいと思います。

今教育が大変大きな変化を迎えております。
それは社会が大きく変化したからです。

具体的にはこういう風にしてくださいという
文部科学省からの省令みたいなものもあります。
例えば、留学やSTEAM教育～理数科目の強
化。そしてDX、探求型学習など、環境の変化
があります。

この中で特に探求型学習を主に一年生取り込
もうと始めました。

探求型学習の探求とは昔は、課題を解決する力
を身に着けることでしたが、最近課題を発見
するところから強化して身に着けさせること
から指導してほしいとされています。課題を発見
し、どうすれば解決するか考えさせて、検証し
て、だめならまた考えさせるというスパイラル
を形成していくような指導をしてくださいとい
うことです。



★例会を動画で見ることが出来ます！
卓話の続きはこちらから！



◇ 第3318回 次週例会プログラム

・日時：12月13日(金) ・12:30

場所：例会場

内容：年次総会

・2025～26年度役員・理事選出の件

・会計報告